

こども通信

塚田こども医院

小児科・アレルギー科
漢方内科

上越市栄町 2-2-25
TEL 025-544-7777(代)
025-544-7779(保育室)
FAX 025-544-8456

ホームページ
www.kodomo-
iin.com



梅雨があげ、猛暑の毎日です。いにもならず、無事過ぎられることを願っています。

や、梅雨の途中から雨が降りず、暑い日が続いています。

おまけに濁水が深刻で

す。上越市の一部には断

水が近づいているように

す。

暑さに加えて水不足。

二重苦の中でこの夏を過

ごすこととなります。どうなるのだ

ろつか。いつまで続くのだろうか。

不安がよぎる夏です。熱中症など



* * *

先日、参議院選

挙が終わりました。

結果は与党が

過半数を維持でき

ず、敗北。しかし、

この票は野党第一

党にはいかず、右寄りの政党が飛躍的に議席数を伸ばしました。

責任を取る形で石橋氏はやめろ。

お知らせ

当院ではこれまで院内処方のみでしたが、7月より院外処方もお選びいただけるようにいたしました。

●短期（急性期）は従来通り院内処方です。

●長期（慢性期）は新たに院外処方を選ぶことができます。ご家庭の近くの調剤薬局にて調剤していただいでください。

1か月間（月の初めから終わりまで）は変更できません。

これを原則にしていきますが、引き続き院内処方をお望みの方はそのまま結構です。また短期（急性期）の方で院外処方を希望される方はその通りにいたします。

受付の時点で確認しますので、ご希望の処方方式をお伝えください。

感染症の流行など、急性疾患が多発している時に、お待たせすることが多くなっています。引き続き、当院の特徴である院内処方を守るために、このようにいたしました。ご協力をお願いします。

感染症情報

新型コロナウイルス感染症は少しの発生でしたが、次第に増加傾向です。この夏場に大きな流行になる可能性があります。十分に注意しててください。

インフルエンザは少数ですが発生があります。こちらも夏から秋にかけて流行が再燃する可能性があります。

百日咳の発生が多めです。今回の流行は全国的で、過去最大規模で起きています。終息するにはまだしばらくかかりそうです。乳児がかかると重症になるので、咳が強い子は接触させないでください。

ヘルパンギーナが多くなっています。発熱と咽頭痛が特徴で、数日で治ります。夏かぜの一つです。今後相当増えてくるでしょう。

伝染性紅斑（りんご病）はやや減っています。熱もなく、発赤が出るころは伝染力がなく、そのまま登園（校）して良いです。

感染性胃腸炎の発生は少数です。

RSウイルス感染症の発生も少しあります。

溶連菌感染症が少しずつ発生しています。アデノウイルス感染症も少し流行があるようです。

麻疹（はしか）の発生が全国的に問題になっています。当地では今のところ確認していません。麻疹は2回のワクチン接種でほぼ確実に予防することができる感染症です。特に1歳になったら早めに予防接種を受けてください。

いや、金権や宗教で汚れた与党の責任のだから、石橋氏はやめるな...。論戦が賑やかですが、一体どうしたのか、よく分かりません。これからどうなるのか。政権の先が見えず、国民生活はいつ落ち着くのでしょうか。

* * *

この原稿を書いていた30日、カム

チャッカ半島でマグニチュード8.8の巨大地震が発生。その影響で日本でも津波が観測されました。ちょうど台風が接近しているし、何より猛暑が続いています。自然の猛威を感じています。このところ気候がますます極端になり、自然が私たちに襲いかかってきているようです。穏やかな天気を求めるのって、贅沢なことなのでしょう。

市民生活

強力な節水協力を

とんでもない暑さが続いていま
す。35度を超える日もありました。
過去に例のないような猛暑です。

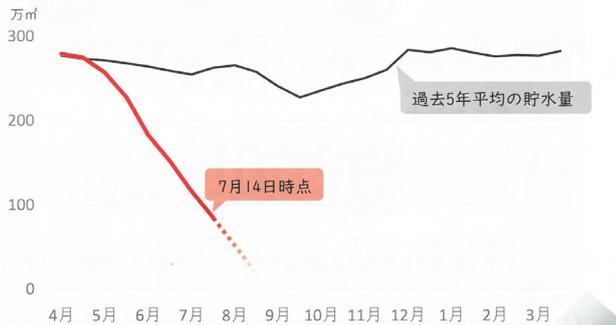
そして雨の降らない空梅雨。上越
市の7月の雨量はわずか1ミリ。ほ
とんど降っていないことになりま
す。

●断水も不可避

そんな中、上越市の水不足が深刻
です。今月の早いうちに「断水」の



本年4月に発生した県営高田発電所の水圧管路の破断事故に伴い、正善寺浄水場を中心に水道水を供給してきましたが、まとまった降雨がなく正善寺ダムの貯水量が低下しています。



このままだとダムの水がなくなります 裏面へ
お問い合わせ先
上越市ガス水道局 湯水対策本部(供給計画課) 025-520-7515

文字も見えてきました。

先月15日に湯水対策本部をガス水道局内に設置し、対象の市民に40%以上の節水を要請しました。しかし、その後の節水効果は薄く、日々ダムの水は減少しています。

7月末では水位は満水時の10%強。毎日1%ほど少なくなっているそうです。このままでは10日ほどでダムの水が空になってしまいます。そもそもは今年4月5日に新潟県営高田発電所の水圧管路の破断事故がありました。土砂崩れによるもの

これにより城山浄水場の運転を停止したこと

から、正善寺ダムの水を原水とする正善寺浄水場を主体として水道水を供給してきました。

湯水対策本部を設置しましたが、その効果が乏しく、7月25日に市長を本部長とする上越市湯水対策統括本部を設置することになりました。

と言っても、何か目新しいことは起きておらず、引き続き市民に節水の要請するのみです。

雨乞いをするのでしかできないのではありません。日に日に危機が近づいています。

市民生活にもすでに影響があら

ま。市民プールなども先月28日から中止です。飲料水を確保しておこうという動きがすでに出ています。

いざ断水になったら、想像できないことが起きてきそうです。知恵を働かせ、生活が維持できるようにしなくては。

でも、そもそも水不足になりそうだと春の事故で分かっていたはず。さらにこの夏は猛暑だと。

7月15日の節水呼びかけが遅かったのではないのでしょうか。行政の責任は重いと思います。

普段より40%以上(1日あたり約200L)の節水となるよう、ご協力をお願いします

①洗濯



- ☑まとめて洗い、洗濯の回数を減らす
- ☑お風呂の残り湯を利用する

②お風呂



- ☑シャワーをこまめに止め、手短かに済ませる
- ☑残り湯を再利用する(洗濯や庭木などの水やり)
- ☑お風呂の湯量を少なめにする

③台所



- ☑水を流したままにしない
- ☑油污れは紙等で拭き取ってから洗う

④その他



- ☑歯みがきや洗顔の際には、水を流したままにしない
- ☑洗車を控える

①～④を合計すると

約200Lの節水に!

※上記の例は一例です
各ご家庭の生活様式にあわせて工夫していただくようお願いします



熱中症予防のため、水分はこまめに補給してください。

ご不便をおかけしますが、市民の皆さん一人ひとりの節水の取組が不可欠です

※上越市が市民に配布したチラシ

●市長は8月17日まで断水にはならないと30日に表明。地下水の組み上げ、破断した送水管の復旧工事などに目処がついたようです。